

# 令和4年度 社会福祉法人芳春会 事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 【芳春会 事業状況】

芳春会は、障害者総合支援法に基づき、利用者を主体とし、地域に開かれた事業運営を進めました。

昨年は新型コロナウイルスの感染が拡大し、当法人においては、7月にウイズ、11月にカノン、1月に和くわく作業所B型において数日間の閉所となりました。

これを教訓とし今後とも利用者が安心して通所し作業活動等に取り組み、また職員が安心して働ける環境を整えることを最重要事項といたします。

利用者に対しては、体調の変化に早期に対応できるよう、日頃から利用者の健康状態の把握に努めています。また、感染症予防のため、毎日の検温の実施、食事・作業活動等における体調確認を行っています。障害の特性により、利用者が体調の変化を自発的に伝えることが難しい場合がありますので、普段接している職員の気づきを大切に、職員間の情報交換、ご家族との情報交換を密にするよう努めています。

和くわく作業所においては、令和2年7月において社会福祉法人榎の木福祉会より事業を譲り受け、2年半余りが経過しました。生活介護・就労継続支援B型に新しい利用者がそれぞれ加わり、土曜日開所も実施しています。

グループホームエールの整備が完了し、令和4年10月より運営を開始しました。グループホームエールは男性専用住居1棟・女性専用住居1棟の2棟となっています。現在は男性5名・女性3名の合計8名が入居しています。入居者8名全員がカノン・ウイズに通所しています。安心して地域生活を送ることができるよう、日中活動（ウイズ・カノン）・相談支援事業所が連携していきます。

芳春会は、今後とも利用者・ご家族の満足を第一とし、ガバナンスをより一層強化し、法令の遵守、透明性の高い運営に取り組みます。

## 【ウイズ（生活介護事業）】（定員20名）

ウイズ利用者数は、1名入所、3名の退所（1名はカノンへ移行）により現員21名（男性16名、女性5名）となっています。平均年齢は25.5歳、平均障害支援区分は4.7となっています。

また、通所状況については、利用延べ人数5,158人、利用率87.2%、1日平均利用者数19.2名、平均通所期間は7年9ヵ月となっています。

主な活動については、午前は、バイタルチェック、特性や体調に合わせた作業支援（スポンジ等の日用品袋詰め作業）を実施しています。午後は、学習支援、創作活動、社会資源を利用した外出活動等を実施しています。外出活動は、心身のリフレッシュ、体力づくりにもつながっています。また、利用者の健康管理として、月1回嘱託医師による健診を実施しています。

1. ウイズ利用者数（定員20名）

男 性	16名
女 性	5名
合 計	21名

2. ウイズ利用者障害支援区分

区分2以下	0名
区分3	2名
区分4	4名
区分5	14名
区分6	1名
合 計	21名

3. ウイズ職員配置

職 名	人 数
施設長	1名
管理者（サービス管理責任者 兼務）	1名
生活支援員	6名
看護職員	2名

4. ウイズ年間活動

◎令和4年度の主な行事

4月	・利用者健康診断 ・お花見ウォーキング	<u>*その他活動</u> ・絵画教室（第4金曜） ・運動教室（第3木曜） ・誕生会（月1回） ・おやつ作り（月1回） ・嘱託医師健康診断（月1回） ・竈山神社ボランティア清掃活動（不定期）  <u>*実習受け入れ</u> ・紀北支援学校、紀伊コスモス支援学校
5月	・防火避難訓練	
6月	・田植え	
9月	・利用者、職員健康診断	
10月	・第12回ウイズアート工房展 ・和歌山市庁舎内授産品販売	
11月	・防火避難訓練	
12月	・和歌山市庁舎内授産品販売 ・1日レクリエーション ・クリスマス会 ・大掃除	
1月	・初詣 ・成人の祝	

※ゆうあいスポーツフェスタ、音楽療法（隔月）は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止。

## 【カノン（就労継続支援B型事業）】（定員50名）

カノン利用者数は、8名の入所（1名はウイズより移行）により現員51名（男性36名、女性15名）、平均年齢は29.3歳となっています。障害基礎年金1級の受給者数は15名となり、全体の29.4%を占めています。

通所状況については、利用延べ人数10,816人、利用率88.7%、1日平均利用者40.3名、平均通所期間は8年9ヵ月となっています。

就労内容については、縫製作業、生活雑貨・日用品の袋詰め作業を中心に、米やさつまいもなどの農作物の栽培も行っています。利用者一人一人の特性を考慮し、集中して作業に取り組めるような作業環境作りを実施しています。

また、就労意欲向上、利用者同士のコミュニケーションの円滑化のため、絵画教室、書道教室などの余暇活動にも取り組み、心身のリフレッシュを図っています。

### 1. カノン利用者数（定員50名）

男 性	36名
女 性	15名
合 計	51名

### 2. カノン利用者障害支援区分

区分なし	15名
区分1	2名
区分2	8名
区分3	16名
区分4	7名
区分5	3名
区分6	0名
合 計	51名

### 3. カノン職員配置

職 名	人 数
施設長	1名
管理者	1名
サービス管理責任者	1名
生活支援員	6名
職業指導員	2名
目標工賃達成指導員	1名

4. 令和4年度 平均工賃額：11,229円

5. カノン年間活動

◎令和4年度の主な行事

4月	・利用者健康診断	
5月	・防火避難訓練	<u>*その他活動</u>
6月	・田植え	・絵画教室（第4水曜）
9月	・稲刈り ・利用者、職員健康診断	・書道教室（奇数月第3金曜） ・運動教室（第2水曜）
10月	・1日レクリエーション ・第12回ウイズアート工房展 ・和歌山市庁舎内授産品販売	・誕生会（月1回） ・竈山神社ボランティア清掃活動（月1回）
11月	・防火避難訓練	
12月	・和歌山市庁舎内授産品販売 ・クリスマス会 ・大掃除	<u>*実習受け入れ</u> ・紀北支援学校
1月	・初詣 ・成人の祝	
2月	・和歌山市庁舎内授産品販売	

※ゆうあいスポーツフェスタは、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

【和くわく作業所(多機能型・生活介護事業・就労継続支援B型事業)】(定員20名)

◎生活介護事業(定員10名)

利用者数は、本年3月に1名入所、昨年9月に1名退所で、現員13名(男性11名、女性2名)となっています。平均年齢は32.2歳、平均障害支援区分は4.6となっています。

通所状況については、利用延べ人数2,430人、利用率70%、1日平均利用者数9.1名となっています。

利用者の障害特性の多様化に対応し、紙工品作り、創作活動、園芸活動、ウォーキングなどの体力づくり、ドライブ、買い物などの余暇活動を実施し、一人ひとりが日常生活の自立をめざし、持てる能力を発揮し健康で豊かな生活を送れるように支援を行っていきます。

◎就労継続支援B型事業(定員10名)

利用者数は、現員11名(男性5名、女性6名)、他に本年1月より1名(男性)が週1日生活介護事業併用となっています。平均年齢は38.1歳となっています。障害基礎年金1級の受給者数は5名となり、全体の45.5%を占めています。

通所状況については、利用延べ人数2,330人、利用率80%、1日平均利用者数8.4名となっています。

就労支援内容は、従来の生活雑貨・日用品の袋詰め作業に加え、アイスティック(医療用具)の加工、贈答用品の詰め合わせ、配布物の封筒入れなどを行っています。利用者の特性

に応じた技術の習得やステップアップを通して平均工賃の向上をめざしています。

・令和4年度 平均工賃額：7,336円

また、各利用者に応じた生活の支援を関係機関と連携して行っています。

1. 和くわく作業所利用者数（定員20名）

	生活介護事業	就労継続支援B型事業	計
男性	11名	5名（1名生活介護併用利用）	16名
女性	2名	6名	8名
合計	13名	11名	24名

2. 和くわく作業所利用者障害支援区分

区分	生活介護事業	就労継続支援B型事業
区分なし	0名	2名
区分1	0名	0名
区分2	0名	1名
区分3	2名	4名
区分4	3名	4名
区分5	6名	0名
区分6	2名	0名
合計	13名	11名

3. 和くわく作業所職員配置（男性：3名 女性：8名）

	生活介護事業	就労継続支援B型事業
施設長 （サービス管理責任者兼務）	1名	
管理者（職業指導員兼務）	1名	
サービス管理責任者	1名	
生活支援員	7名（兼務1名）	2名
職業指導員		1名
看護職員	1名	

#### 4. 和くわく作業所年間活動

##### ◎令和4年度の主な行事

	就労継続支援B型事業	生活介護事業
6月	・防災避難訓練（大雨洪水）	・地震避難訓練
7月	・健康診断	・健康診断 ・七夕会
8月		・お弁当買い物
9月	・防災の日避難訓練（地震津波）	・お月見会 ・火災避難訓練
10月	・ウイズアート展鑑賞と昼食会	・ハロウィンパーティー
11月		・紅葉外出（緑花センター）
12月	・劇団四季ミュージカル鑑賞	・クリスマス会 ・お弁当買い物
1月		・初詣（玉津島神社）
3月		・入所式 ・花見外出（温山荘公園） ・地震津波避難訓練

#### 【相談支援事業所 ドマーニ（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）】

相談支援事業所ドマーニでは、ウイズ・カノンに通所している利用者を中心に利用者・その家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のために必要な援助を行っています。

また、関係機関との連携し、利用者が安心して地域生活を送ることができるように支援しています。

#### 職員体制

職名	人数
管理者	1名
相談支援専門員	1名

## 【グループホーム エール（共同生活援助事業）】（定員10名）

グループホーム エールは令和4年10月1日に事業運営を開始いたしました。

エールは、男性専用住居1棟（定員5名）・女性専用住居1棟（定員5名）で構成し、現在は男性5名・女性3名の合計8名が入居しています。入居者8名全員がカノン・ウイズに通所しています。

家事等の日常生活上の支援について、なるべく自分の力でできるよう話し合い、支援しています。家庭的な雰囲気づくりを大切にし、日常生活を楽しみ、メリハリのある生活を送ることができるよう季節的な行事や外出活動も行っています。

また、日中活動の場との連絡を密にし、情報の共有・調整を行います。利用者の細かな変化等に対応できるように取り組みます。

### 1. エール利用者数（エールⅠ定員5名・エールⅡ定員5名）

男 性	5名
女 性	3名
合 計	8名

### 2. エール利用者障害支援区分

区分なし	0名
区分1	0名
区分2	0名
区分3	5名
区分4	3名
区分5	0名
区分6	0名
合 計	8名

### 3. エール職員配置

職 名	人 数
管理者	1名
サービス管理責任者（生活支援員兼務）	1名
生活支援員	1名
世話人	9名

#### 4. エール年間活動

##### ◎令和4年度の主な行事

11月	・ハロウィンパーティー ・ドライブ	*その他活動 ・誕生日会 ・カラオケ大会 ・たこ焼きパーティー などは随時  夕食後茶話会などの実施
12月	・クリスマスパーティー ・忘年会	
1月	・新年会 ・十日戎参拝	
2月	・豆まき ・ドライブ (奈良東大寺) ・バレンタインデー	
3月	・ひな祭り ・ホワイトデー ・DVD鑑賞	

#### 【太陽光発電システム事業（収益事業）】

社会福祉法人として環境保全への取り組みを目的としています。節電などの意識が高まっています。

年間発電量と売電金額実績（設置場所：カノン（就労継続支援B型事業）建物屋根）

年月	発電量（単位：kWh）	売電金額（単位：円）
令和4年4月	5,658	87,133
令和4年5月	5,292	81,496
令和4年6月	5,357	82,497
令和4年7月	5,441	83,791
令和4年8月	6,310	97,174
令和4年9月	4,778	73,581
令和4年10月	4,709	72,518
令和4年11月	4,618	71,117
令和4年12月	3,004	46,261
令和5年1月	3,981	61,307
令和5年2月	3,485	53,669
令和5年3月	5,157	79,417
合計	57,790	889,961
月平均	4,816	74,163